

第3回地方独立行政法人西都児湯医療センター評価委員会 会議要録

日 時 平成27年3月26日（木）午後6時30分～7時15分
場 所 西都市役所議会委員会室
出席者 黒木正善委員長、落合秀信副委員長、黒木隆子委員、
重黒木真由美委員、水田祐輔委員
【市役所】 中武康哲地域医療対策室長、
津曲晋也地域医療対策室室長補佐、
金丸修二地域医療対策室地域医療対策係長
【医療センター】 永野淳二総務課長
【有限責任監査法人トーマツ】
香野 剛公認会計士、橋本 愛公認会計士

会議経過

- 1 開会
- 2 委員長あいさつ
- 3 議事

(1) 地方独立行政法人西都児湯医療センター中期目標（案）について

発言者	内 容
委員長	地方独立行政法人西都児湯医療センター中期目標（案）について、審議をお願いします。 前回までに皆様方からいただいたご意見等について、事務局と医療センターで協議した上での中期目標修正案が提案されています。事務局から説明をお願いします。
市事務局	まず、第1回目と第2回目で皆様からいただいた意見をまとめましたので、説明します。

～資料 P 1 ・ P 2

当初案に対する意見等について説明
次に、中期目標修正案について説明します。

3 ページにつきましては、特に変更はありません。
4 ページですが、第 2 の 1 の「(1) 緊急性の高い脳疾患や地域に不足している内科疾患における地域完結型医療の提供」と「(3) 医療連携の推進」において、誤解されやすい表現であるとの意見をいただきましたので、それぞれ修正しております。(1)では、「地域完結型医療」という表現が医療センター内での完結と受け取られかねないということで、「地域の医療機関と役割分担をしながら医療圏内における完結型医療を目指して二次救急医療の提供を行う」ことを明記した表現に変更しています。(3)では、回復期の患者まで医療センターが担うと誤解されやすい表現ということで、医療センターは、救急医療を担う地域の中核病院として医療連携の推進・強化を目指して欲しいという表現に変更しています。

「2 医療の質の向上」においては、(3)で新たな項目として、医療連携の強化と医療の標準化・最適化を図るためのクリニカルパスの導入を追加しています。5 ページになりますが、「(5) 研修制度の確立」は、当初案では「業務運営の改善と効率化」のところでしたが、「医療の質の向上」の方が適切ではないかとのご意見がありましたので、こちらに移動させています。

「3 患者サービス」ですが、「(3) 相談窓口の設置」のところに、積極的な情報発信を行い、地域住民から選ばれ、受診しやすい病院となるため、あらゆる情報発信手段を講じて欲しいという表現にし

	<p>ています。「(5) 医療連携体制の充実」は、地域医療連携室を設置し、かかりつけ医をはじめとする医療機関等との連携を緊密にすることで患者の安心・安全な医療環境が構築されるよう、医療連携体制の充実に努めて欲しいということで、新たに追加しています。</p> <p>社会貢献を視野に入れた形での教育機関としてのあり方を「4 公的医療機関としての役割」という項目で新たに追加しています。</p> <p>以上が、修正案の変更点ですが、先にご説明しましたとおり、委員の皆様からいただいた意見を可能な限り反映させていただいたものであります。</p>
<p>委員長</p>	<p>それでは、今の説明に対して、ご意見等をお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>確認させていただきます。これまでにありました委員側の意見が概ね反映された形に修正されており、内容的には問題ないと思いますが、「クリニカルパスの導入」や「公的医療機関としての役割」といった新たに追加された項目については、医療センターの新たな負担分野になるので、医療センター側の確認は取れていますか。</p>
<p>市事務局</p>	<p>「クリニカルパスの導入」は、医療センターの負担が増すことが確実なものであり、医療センターと十分協議を行っております。脳卒中連携パスという具体的なご意見もあったところですが、まずは、医療センター内での体制をしっかりとってもらい、その後、院外との連携パスまでを視野に入れてもらい</p>

	<p>たいと考えています。</p> <p>「公的医療機関としての役割」は、指導者としての役割が発生するものと思います。医療センターとの協議では、独自の教育プログラム・研修プログラムの作成・確立は、現状では困難ですが、宮崎大学医学部の研修プログラムの協力病院として登録し、短期的な研修をしていくことは今の常勤医体制で可能であると判断したところです。</p>
委員長	<p>今、宮崎大学医学部の話が出たところですが、先日、医療センターの評議員会が開催され、新しい理事に、宮崎大学の関係者が2名加わっていただくことが決定されました。また、4月1日には、新しい理事長が選任される予定であるという情報も伝わっておりますのでお知らせします。今後も、大学との関係はますます強化していくべきだと思います。</p> <p>そのほか、ご意見がないようでしたら、市がパブリックコメントにかける中期目標案として、評価委員会の決定をしたいと思います。</p>

※次回開催日時は、パブリックコメント後の5月下旬頃とし、事務局が日程調整を行うこととしました。

※重黒木真由美委員が、平成27年3月31日をもって高鍋保健所長を退任されることに伴い、評価委員会委員を辞することが報告されました。

4 その他

特になし

5 閉会